

回 覧

令和 7 年 6 月 9 日に開催された南姫地域地区懇談会議事要旨です
南姫地域の皆さまにお知らせいたします。

1 テーマ 令和 7 年度主要事業について

2 主な意見

- ① 他市や他県では物価高騰に対する支援を行っていますが、多治見市独自の支援はありませんか。

回答(企画部長)

今回は事業者への支援や子育て中の家庭へ 5,000 円分の商品券を配布する案を 6 月議会に諮っています。

- ② 少子化により今後の小中学校はどのように変化していきますか。

回答(食育推進課長)

少子化は多治見市の課題の一つであると認識しています。

10 年 20 年先の学校の在り方については、今後の子どもの数も考慮し、令和 8 年度に開校する笠原小中学校の成果や課題を見ながら検討していきます。

- ③ 美濃市が今年から小学 1、2 年生の通知表制度をやめたことについて、市長としてどのような感想を持ちましたか。

回答(市長)

賛否両論あるだろうというのが本音です。市としては今後の状況を学校と連携しながら見守っていきます。

- ④ 一度空き家についての対応をお願いしたことがあるのですが、その後の進捗状況はいかがでしょう。

回答(都市政策課長)

問題のある空き家への対策は、土地、建物の所有者や相続人を特定し自身で管理するよう促しています。改善が見られない場合は、複数回に渡り通知をしています。

- ⑤ 空き家に対して市からの働きかけに返事がない場合はどうなりますか。

回答(都市政策課長)

相続放棄等で所有者がいない場合で非常に危険であると判断される場合、最終手段として行政代執行という手段がありますが、市民の皆様の税金を使って個人の住宅を壊すことになるため、慎重な判断が必要です。

- ⑥ 食育センターでは現在どのような食育の活動をしていますか。

回答(食育推進課長)

毎年市内の全公立小学校 3 年生の児童が食育センターを訪れ、調理の現場を見学したり、調理員や栄養士の話の聞いたり、企業と提携した食について学ぶ機会を設けています。

- ⑦ J R からリニアの工事の進捗について報告を受けていますか。

回答(都市政策課長)

大針非常口の斜坑掘削が本坑位置に到達し、掘削の準備を進めている報告を受けています。

今年の冬頃に本坑を北小木方面へと掘り進め、その後可児方面へと作業が進みます。

- ⑧ リニアの工事は何の心配もないのでしょうか。

回答(都市政策課長)

対策の必要な土については、J R が検査後、施工ヤード内で飛散しない

よう適切に保管し、処理業者に持ち込んで処分をしていることを確認しています。

⑨ **リニアの工事で水への影響はないですか。**

回答（都市政策課長）

影響が懸念される事項については、事前に調査を行うとともに、J R からの定期報告で問題はないと聞いています。市民生活に影響が出る可能性のあることは、迅速に把握できるよう、常に J R と情報共有をしています。

井戸水の利用アンケート調査、水位のモニタリング等、地域の皆様のご理解のもと J R が適宜行っています。

⑩ **孫の通学時に多くの方に見守っていただけることが嬉しいです。南姫地域の方や市に感謝しています。**

回答（市長）

ありがとうございます。

⑪ **バスが無いため、バスチケット 65 が使えません。**

回答（都市政策課長）

南姫地域にはバス停がないというお声をいただいています。J R 太多線で多治見駅に来ていただき、ききょうバスでのお出かけにご利用ください。

⑫ **今後の農業政策をどう考えていますか。**

回答（農林課長）

昨年度策定した地域計画により現状使っていない遊休農地がたくさんあることを把握しています。認定農業者の方などをお願いをして、農地を積極的に集積してもらい、農業振興を図っていきたいと考えています。

⑬ **イノシシへの対策を教えてください。**

回答（農林課長）

現在 70 基の檻(箱わな)を市内に設置しています。今年度新たに 10 基を 6 月末までに購入し、夏場の 9 月までに設置する予定です。

令和 5 年から年間約 220 頭のイノシシの捕獲実績があり、さらに成果が上がると期待されます。